

(2) 身だしなみ

① 頭髪

- ・身だしなみ指導基準を遵守

② 服装等

- ・服装は、私服とする。【参考】11月の沖縄の平均気温約25℃、最低気温平均20℃
- ・行動しやすい服装とする。華美なもの、他人に不快感を与えるような服装は慎む。

※上下迷彩服やスウェットパンツ、上下ジャージなどはダメ！

※女子のミニスカートは不可

- ・ホテル内では、楽な服装でよいが、華美なもの、他人に不快感を与えるような服装は慎む。
- ・ピアス、イヤリング、ネックレス、指輪などの装飾品、大きなバックルのベルトなどは身につけない。

※金属製品は空港の検査で引っ掛かります。

③ 履き物

- ・履きなれた通学靴が良い。華美なもの、高価なものは履いていかない。
- ・マリン体験用およびビーチ散策用として、ビーチサンダルを持参すると良い。
- ・ガマに入るクラスは、汚れる場合もあるので、運動靴が望ましい。

※金具の付いた靴は避ける(空港の保安検査で手間が掛かります)

→国土交通省の指示により底の厚い靴、安全靴、ブーツや金属などの装飾が多い靴などを対象に検査を実施しています。

(3) 持ち物

① 11月5日(火) 7:30~8:30 荷物(大きいカバン)を沖縄に向けて発送します。

- ・トラックに積み込む前に、入れてはいけないものが入っていないか荷物の検査をします。

※入れてはいけないものが入っている荷物は、空港の検査ではじかれ沖縄に行きません。

② 大きいカバン(スーツケース、スポーツバッグなど)

- ・カバンの大きさは、荷物を入れて多少余裕があるといい(お土産などを入れるスペース)
- ・持ち物:着替え、防寒着、洗面入浴用具(ホテルにもある)、その他
 - ※マリン体験参加者→水着、Tシャツ(早乾性素材の物)・ビーチサンダル等
 - ※ガマに入るクラス→軍手、懐中電灯(本体は大きな荷物、電池は手荷物へ)
- ・荷物札(ネームタグ)を必ず付ける。
- ・11月10日(日)の朝、ホテルから自宅に発送します。到着は11/12(火)以降です。

③ 小さいカバン、手荷物(リュックサック、ショルダーバッグなど旅行中使用。機内持ち込み)

- ・生徒手帳(身分証明書)、旅行ノート、現金(財布)、保険証(本人保管)、筆記用具、雨具、常備薬、携帯電話(使用は、班別研修と自由時間のみ)

※個人の持ち物、特に財布、携帯電話、保険証などは、自己管理をしっかりとすること。

※機内持ち込み手荷物:身の回り品+1個【55×40×25=115 cm以内(計 10 kg)】

注意事項

① 不要な物、高価な品物は持参しない。

※ゲーム機、音楽プレーヤー、漫画コミック本、タブレット、クロームブック等は不可。

② 飛行機内に手荷物として持ち込めないもの(航空法による制限)

※スプレー缶類、ナイフ・はさみ・カッター等の刃物類、裁縫セット、先のとがった金属類工具類、花火、バット、1容器 0.5L、または合計2Lをこえる液体等、充電式ヘアアイロン、その他凶器となりうると疑われるもの



(4) ホテルの利用について

① ホテルの館内規律を守り、他のお客様の迷惑にならないよう行動する。

② ホテルの使い方

・ロビーや廊下:公共の場です。騒がない。大きな声で話さない。走らない。

・客室内:隣室や階下(下の階の部屋)に迷惑となるので騒がない。

部屋のスリッパは、室内のみで使用する。部屋のスリッパで廊下等を出歩かない。

客室内及び備品は、丁寧に使う。(損傷があった場合は、弁償が必要なケース有り)

部屋を出る場合は、以下に注意し、消灯する。

※忘れ物がないかチェックする。(ベッドの下など要注意)

※ゴミは分別してひとまとめにしておく。

※ベッドや備品等、散らかったままにしないようにする。

部屋に誰も居ない場合は、必ずキーを持って施錠してから部屋を出ること。

・バスルーム:バスルームのドアは必ず閉めて入浴すること。

浴槽にお湯をためるときは、溢れさせないように十分注意する。

※お湯を溢れさせて部屋に損傷を与えた場合、修復費用が高額になります。

ユニットバス(洗い場がない)では、シャワーカーテンを浴槽の内側に入れ、シャワーや浴槽のお湯が飛び散らないようにすること。

※濡れた体で出ない。浴槽の中で体を拭くこと。最後の人は、汚れは洗い流しておくこと。

使用したフェイスタオル、バスタオルはたたんでバスルームにまとめておく。

(5) お土産

・お酒、タバコは購入しない。(法律違反)

・家の人へのお酒の購入を希望する場合は、旅行社のカタログで購入する。

・軍放出品(危険なもの)は購入禁止。

(6) 小遣い 上限:30,000円程度(昼食代、班別タクシー見学経費含む)

3 体験学習(班別研修で体験学習を計画した班)

(1) 体験内容・費用(体験内容によって、参加費用が異なります) ※昨年の金額と時間です。

① マリン体験

・シュノーケリング 5,000円 (3時間)

・オーシャンカヤック 3,000円 (1.5時間)

・グラスボート 1,230円 (1時間)

② 沖縄文化体験(むら咲むら)～参考例～

・琉球吹きガラス体験 2,160円(ゴーヤロックグラス) (3分～5分)

・シーサー色付け(1体) 1,080円 (1時間)

- ・海のジュエリーキャンドル作り 1,620円 (1時間)
 - ・沖縄伝統菓子作り 1,620円 (1.5～2時間)
 - ・琉球衣装写真撮影 1,080円 (20分)
- (マリン体験、文化体験の費用は集金または自費で支払いになります)
(所要時間は体験するものによって異なります)

(2) 荒天、体調不良等による体験学習(マリン体験を含む)の変更等について

- ・マリン体験の実施の可否については、当日の朝はっきりします。
- ・病気(発熱等)で体験学習ができない場合→キャンセル料が発生する場合があります。
- ・実施できない場合は、近くの施設で別の体験学習を行います。

4 諸連絡(送迎・駐車場・その他)

(1) 集合・出発時間

①学校集合 6:20 【出発時間 6:30】

※自家用車による保護者送迎の際は、渋工敷地内で乗降をお願いします。

- ・当日の朝に連絡がある場合は、必ず学校に連絡をしてください。

5:00～5:20 【0279-22-2551】またはレンタル携帯電話【緊急連絡先】

- ・朝、出発時間に間に合わなかった場合は、まずは緊急電話番号に参加・不参加の意思を伝えてください。
参加の場合、羽田空港または沖縄のホテルまで保護者の方が送っていただくか、自分で来ていただきます。

(2) バス降車場所 11月10日(日)

関越自動車道(下り)三芳PAで、休憩後の出発時間を保護者に連絡します。

所要時間:三芳PA → 渋川駅前 約80分

→ 学 校 約90分 降車場所は、渋川駅前・学校

(3) 健康、コロナ・インフルエンザ等の対応

健康調査で保健関係・健康面で心配のある生徒は校医による検診を実施

※食物アレルギー等⇒代替食事:旅行社に連絡

※旅行中は、沖縄到着後、現地の看護師が同行します。

(4) 修学旅行前後の日程

11月5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)
荷物発送		修学旅行				代休	代休	事後指導(1,2校時)
	事前指導 (午後放課)							授業(3校時～)

5 質疑応答